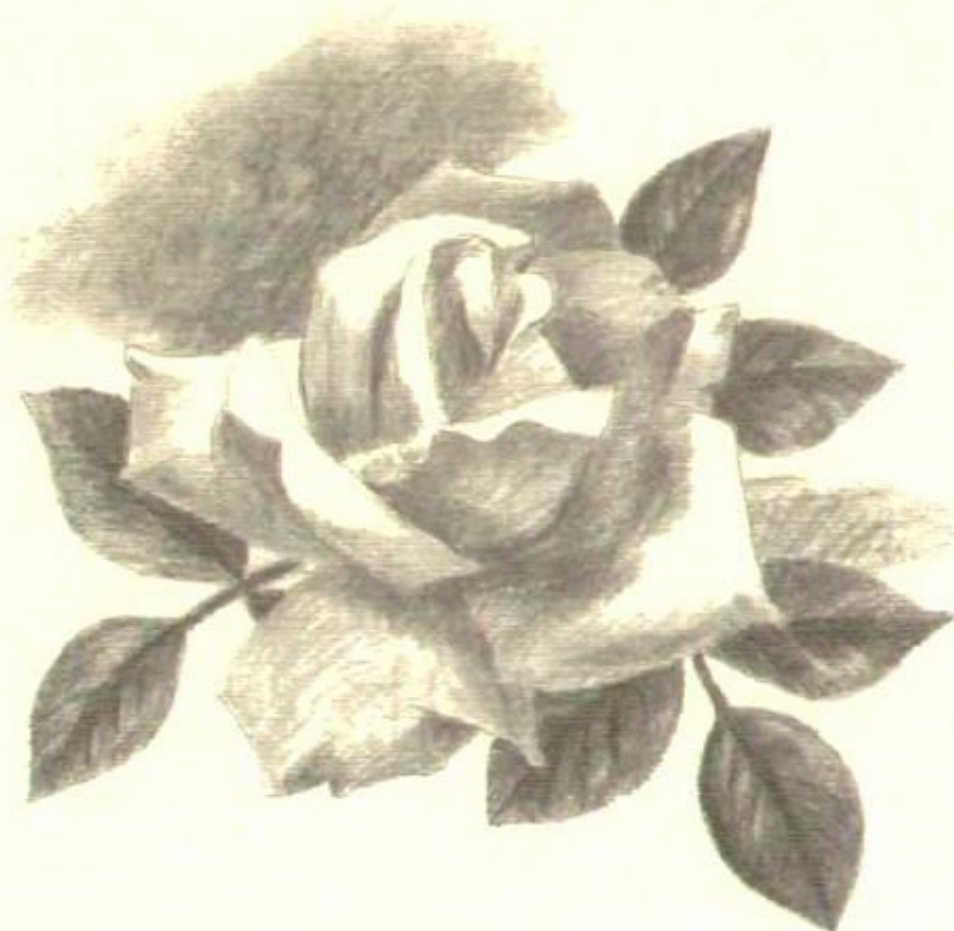


花どけい

'07/3/25 No.46



NPO 法人 ぐるーぷ藤

〒251-0025 藤沢市鵠沼石上 2-1-2
鵠沼フラワーマンション 206

TEL 0466-24-6100
FAX 0466-24-3100

E-mail : npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp
<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~npo-fuji>

居宅介護支援事業 ぐるーぷ藤ケアマネジメント
TEL 24-7100 FAX 24-3100

訪問介護事業 ぐるーぷ藤ホームヘルプ
TEL 24-3100 FAX 24-3100

通所介護事業 デイハウス藤の花
〒251-0045 藤沢市辻堂東海岸 1-7-28
TEL 35-5600 FAX 35-5800

通所介護事業 デイハウス菜の花
〒251-0037 藤沢市鵠沼海岸 2-9-11
TEL 35-7330 FAX 35-7330

ボランティアすみれ TEL&FAX 24-6100

発行責任者：鷲尾 公子



理事長 鷲尾 公子

すっかり春めいてまいりました。今年は強い寒さにも襲われず、あまり大きな風邪の流行も聞かれずホッとしています。しかし少しずつ自然のサイクルが狂ってきているようにも感じ何か不安です。それでも草花は可憐に咲き誇り私たちを元気づけてくれます。皆さまはお変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年四月に改正された介護保険法。混乱はあったものの少しずつ定着をしてきたように見受けられます。要支援と認定された方にはサービスの制約があり、不自由さは残っています。ベッド等誰が見ても必要と思われるサービスはやはり提供されるべきで、ここに関してはまだまだ意見をだしていくべきだと考えています。障害者自立支援法は昨年十月にも見直しがありました。また内容区分の考え等一部混乱があり定着には時間が必要で。こちらは介護保険との統一の話もからみまだ流動的です。それにしても制度に振り回されることなく支援できたらと心から思います。



先日、無事ぐるーぷ藤十五周年記念集会を迎えることができました。十五年は通過点と捉え内輪の集会とさせていたいただきましたが、改めてメンバーの絆の強さを確認する機会にもなりました。当初五人の呼びかけに集まった主婦十五名でのスタートでしたが、現在は様々な資格を持った専門職集団の百名になりました。私たちの財産はこの百名のメンバーです。この誰が欠けても今の藤は無かったので。一人ひとりの熱い思いがあり自己実現を図った結果、組織として力をつけ、自前の福祉マンションという拠点をもてるまでに成長してきました。私が特に感激し心強く思ったことは設立当初からのメンバーが十名もまだ頑張って皆を引っ張っているということです。これからも設立当初の理念を忘れず、自分たちの住み暮らす街の福祉を豊かにするため、市民参加型福祉を推進していきたいと思っています。



さて、福祉マンション建設予定地は埋蔵文化財の発掘も無事終わり、建設工事に取りかかることができました。発掘では古墳時代前期の住居跡が見つかり、そこからたくさん土器の破片が出土しました。中にはかなり原形をとどめ

た壺もあり、銅製の矢じりはとても珍しく神奈川でも四例目だそうです。

農耕の跡と思われる穴や堀、一万二千年前の断層を確認したときには何か

身体の底からこみ上げるものがあり、千三百年の命のつながりを感じました。建物が完成しましたらぜひ地域の方に見ていただきたく、出土品の一部が展示できるよう市教育委員会にお願いしているところです。

ご近所の皆さま、しばらく車の出入りや工事の騒音等ご迷惑をおかけいたします。申し訳ございませんがなにとぞご協力のほどお願い申し上げます。福祉マンションが完成したあかつきには藤が岡地域の福祉の駆け込み寺となり、皆さまの相談に応じたり緊急のSOSに対応していきたいと考えております。ここに福祉マンションがあつてよかつたと思っていただけるような地域の核となれる福祉施設をめざします。



福祉マンション情報



ぐるーぷ藤一番館・藤が岡 地鎮祭

3月6日、前日の嵐が嘘のように晴れ渡った青空のもと地鎮祭を行い、
いよいよ工事が始まりました。



藤沢市をはじめ大勢の皆様のご支援をいただき、この日を迎えることができました。

元土地所有者	独立行政法人都市再生機構	設計・コンサル	ランドブレイン株式会社
資金提供	篤志家、ふじファンド、 横浜銀行藤沢中央支店	施工会社	株式会社門倉組
地元自治会	コンフォール藤沢自治会	コーディネーター	木村 千尋氏 (コーディネーター)
		美術アドバイザー	水野 学氏 (アートディレクター)

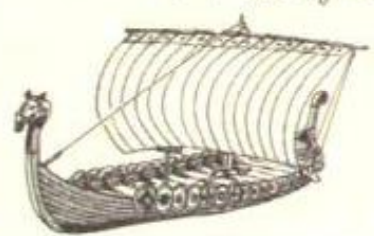
ふじファンドの「報告

代表 小野 謙三

ふじファンドは、NPO法人ぐるーぷ藤に投資して利益配分を受け、匿名契約した組合員に出資額・契約期間に応じて配当するしくみです。皆様からお寄せいただいたふじファンド全額が福祉マンション建設用地取得に充てられました。

昨年四月に契約し三月に一年契約が終了される方には、予定通り1%の配当で精算させていただきました。そして、契約終了される方の多くが継続してくださることになり嬉しい限りです。

この匿名組合の特性により、五十名未満、一億円未満という制約がありますので、来年度新たな募集はしないことになりました。ぐるーぷ藤の活動を支援してくださる皆様、来年度以降もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



15年のあゆみ

つしか大河へ

ても

らせる街...

ス
か
り
く
ま
る

ンド設立

葉の花」開所



1992

ワーカーズ・コレクティブ藤設立

6月

花時計 NO1 発行

1999

法人格取得

(NPO 法人 ワーカーズ・コレクティブ藤)

2000

4月

介護保険事業開始

12月

事務所移転(フラワーマンション)

2001

ボランティアおみれ設立

2003

2月

通所介護事業「テイハウス藤の花」開所
支援費事業開始



2005

4月

NPO 法人「ぐるーぷ藤」に改組

3代目および現理事長(鷲尾 公子)

3代目の理事長としてまず私が成すべきことは、組織を見つめなおすこと。今までを総括して法人格を取得するか、百かの合意形成をすること。

そして新たな概念の介護保険制度に対応する組織作りについて、舵取りをまかされたことでした。一泊研修も含めたくさんの話し合いを重ね、藤としての事業の新しい方向性を築いた時期でもありました。

現在は、10年来の夢の実現に向け、福祉マンション建設に全力投球しています。





くるーぶ藤

湧き水がい

初代（土屋 律子）

女性・市民が社会活動をするために、その働く能力を生かして地域社会を発展させたいと提案されたワーカーズ・コレクティブ。
“もう一つの働き方”は、くるーぶ藤に於いても、たすけあいワーカーズから、福祉事業者へと発展してきました。15年前の1台の電話機と1冊の活動記録帳が、今も私の胸を熱くします。

歳をとっても

障がいがあっ

安心して

歴代理事長

土屋 律子（1992～1993年）

宮田 安子（1994～1997年）

鷺尾 公子（1998～2001年）

小野 淑子（2002～2003年）

松岡 薫（2004年）

鷺尾 公子（2005年～現在）

4代目（小野 淑子）

利用者のご家族からの申し出により建物をお借りして、テイハウ『藤の花』を開所しました。改装資金 2000 万円余はメンバーからの長期借入金。果たして必要資金が集まるのだろうかと不安な中でこの提案をしたときに、その日のうちに目標額を達成でき、メンバーのテイに対する熱い思いと理事会への信頼をひしひしと感じました。このときの経験が福祉マンションのふじファンドに結んでいます。

5代目（松岡 薫）

介護保険事業を始めて4年が過ぎ、『ワーカーズ藤』は、事業高も会員数も何倍にもなっていました。これからの『藤』はどんな舟に乗って、どこに向かって進んでいくのか、皆で一生懸命考えた1年でした。何回もの話し合いの末、『NPO 法人くるーぶ藤』という大きなしっかりとした舟に皆で乗り換えられたことは、本当に良かったと思っています。

2006 7月

12月 ふじ7

通所介護事業「テイハウ

福祉マンション「くるーぶ藤一番館・藤が岡」開所

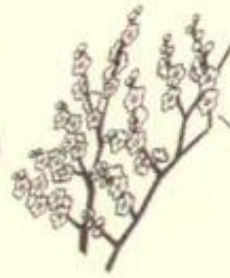
10月

2007



記念集会

《2007年1月21日 市民会館》



無理なくマイペースで皆さんと仕事をしていきたいです。(落合)

小さな番が大輪に(富田)



※最前列のうち9名は設立当初からのメンバーです。



入会当初のことを思い出し
感謝。
(小野宮)

仲良く 末永く・・・(高橋君)

多くの出会いと別れの15年。沢山のことを学び宝物として大切にしていきたい。
(春原)

たすけあい ささえあいながらともにやさしい花を咲かせましょう。
(土屋)



チケットを手作りました。会員募集に行っても一人も集まらなかったこと、いろんなことがありました。
(山本達)

沢山のひととの出会いに
いっぱい感謝!! (木多)



同じ思いで継続すること、
小さな一歩を大切に。
(橋本)

15周年

かんぱい～！



記念式典・理事長挨拶

ふるさと～♪♪♪

花として～♪♪♪



〈菜の花スタッフの手話コーラス〉



ホ～むっかし～い～…



〈ケアマネ・サ青の『二人かっぽうぎ』〉



藤娘

『実は結婚することに…』

『エエッ！おし・お・わ・せ・に！』



〈藤の花スタッフのラジオ劇場『泣いてたまるか』〉



すみれだより

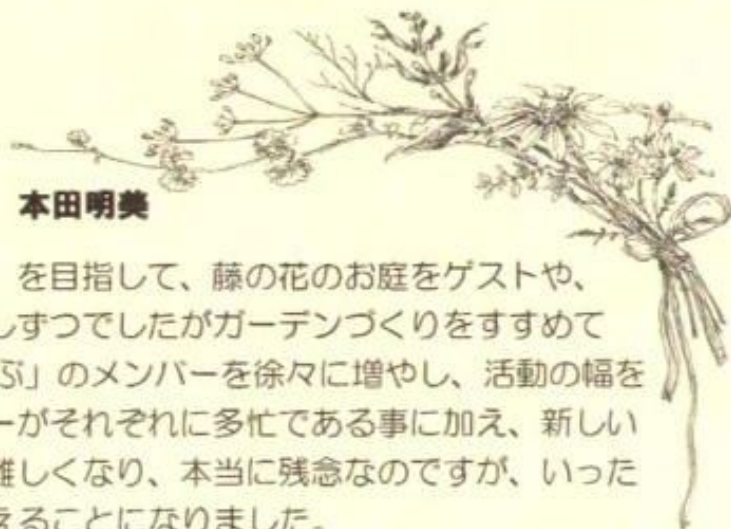
3月4日今年度の反省と来年度に向けての話し合いを行いました。
すみれは立ち上げて5年が過ぎました。来年度は湘南あおぞらのボランティア活動や精神障害についての勉強会を、企画しています。
また、すみれ新会員募集に力を入れたいと思います。
いつもと異なる自分を発見してみませんか？

斉藤幸子

テイハウス藤の花 庭だより

残念ながらお別れです

本田明美



ささやかながらも、正統派ハーブガーデン(?)を目指して、藤の花のお庭をゲストや、訪れる方々に癒しの空間を提供できたらと、少しずつでしたがガーデンづくりをすすめて丸3年が経ちました。当初は私達「庭仕事くらぶ」のメンバーを徐々に増やし、活動の幅を広げていけたらと考えていましたが、現メンバーがそれぞれに多忙である事に加え、新しいメンバーの参加がない中で、会としての継続が難しくなり、本当に残念なのですが、いったん会の活動を終えることになりました。

今日まで、大家さんをはじめ藤の花のスタッフ皆様のご協力を得て、ハーブの香るとても素敵なお庭をつくる事が出来ました。先日、理事長の鷺尾さん、管理者の佐藤さんから、このお庭で心を癒された方のお話や、ゲストのリハビリのスペースとしてお庭がとても役立ったなどなど、皆様に喜んでいただけた事を伺い、微力ながらお役に立てた事を心からうれしく思います。



4月～6月の予定

運営会議報告及び部門会議 4/14、5/12、6/9

編集後記

「庭仕事くらぶ」が解散ということでもとても残念です。藤の花の庭を育てていただいた暖かい思いに感謝、有り難うございました！

(小野淑・戸田・橋本・長谷川・村田)

月～金 9:00～18:00

TEL: 24-6100

(お気軽にお電話ください)

平日の時間外(18:00～翌日9:00)

土、日、祝日にお急ぎの方は

090-7015-7062

におかけください。